



小金井 2020.7/1 No.507 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私。
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

「市民アカデミー」へお出かけください

「市民アカデミー」は、令和元年度より「シルバー大学」から名称が変更となった本館の講座です。
「シルバー大学」は高齢者学級から独立し、国際・政治・経済・環境・文化・地域など今日的な課題を学び、日々の生活に活力を得ることを目的としています。そして、年齢制限をなくし、多くの方に受講いただけるよう年間2期制となった講座が、もっとわかりやすく親しみやすい講座となるよう、名称を「市民アカデミー」に変更しました。会場も、年2回異なる公民館で開催し、近い会場をお選びできるようにしております。
今年度は、新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言に基づき、春期の「市民アカデミー」は中止となりましたが、9月5日からの秋期を緑分館にて開講いたします。
どなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしております！



昨年の市民アカデミー

令和2年度 「市民アカデミー」(秋期)

- と き** 9月5日(土)～11月7日(土) いずれも土曜日、午後2時～4時まで (初回9月5日のみ午後1時50分～4時)
- 内容・講師** 下の表のとおり
- 場 所** 公民館緑分館学習室A・B・C
- 定 員** 30人 (申込多数のときは抽選) ※抽選にあたっては初参加の方を優先します。
- 対 象** 市内在住・在勤・在学の方 (年齢を問いません)
- 参 加 費** 無料
- 応 募 方 法** 7月20日(月)(必着)までに、往復はがき(一人1通)またはEメール(一人1回)に住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記し、下記「市民アカデミー(秋期)係」へ
※Eメールでお申込の場合、お申込み後3日以内(土日祝除く)に確認メールをお送りします。確認メールが届かない場合は、メールが届いていない可能性がありますので、必ず電話でお問い合わせください。
★小金井市公民館本館「市民アカデミー(秋期)係」
(〒184-0004小金井市本町2-15-11 ☒k020499@koganei-shi.jp) へ
- 問 合 先** 小金井市公民館本館 (☎042-383-1184)

回	とき	分野	内 容	講 師
1	9/5	政治	中東 (イスラムの世界)	青山 弘之さん (東京外国語大学大学院総合国際学 研究院教授)
2	9/12	政治	東アジア・日中韓関係	丹羽 泉さん (東京外国語大学大学院総合国際学 研究院教授)
3	9/19	技術革新	日本の技術革新の問題点	久保田 直行さん (東京都立大学教授)
4	10/3	環境	プラスチックゴミ	高田 秀重さん (東京農工大学教授)
5	10/10	環境	地球温暖化等 (SDGs)	中野 幸夫さん (東京学芸大学准教授)
6	10/17	芸術文化	小金井にゆかりのある伝統・芸能・演芸	江戸糸あやつり人形結城座 座員
7	10/24	地域	はけと野川	高木 翼郎さん (小金井市職員)
8	11/7	交流	振り返りと企画の会	なし

注意

新型コロナウイルス感染症予防の為、掲載の情報は変更になる場合がございます。
主催事業の開催の詳細は、小金井市ホームページの確認または公民館各館へお問合せください。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。(6月19日現在の情報を掲載しています)

公民館の開館再開 公民館利用の新たなルールと取り組み

これからも公民館を皆さんに気持ちよく利用していただくため、新しい生活様式に基づいた新たなルールと、感染を回避するための制限を行っていましたが、6月17日から、一部制限を緩和しました。
利用者の皆さんにはご協力をよろしくお願いいたします。

公民館利用時間

- 公民館開館時間 午前9時から午後10時まで
- 印刷機・コピー機の利用は午前9時から午後10時(10時までに退館厳守)



公民館入館利用について

- 利用の際に、検温・体調の確認を行ってください。
各団体・サークル内で声掛けを行い、必ず当日に検温・体調の確認を行ってください。
利用者の連絡先の把握につとめ、メンバーリストや連絡先一覧を製作することを願います。
体調不良の自覚症状がある場合や、37.5度以上の熱がある場合は公民館の利用をお控えください。
- マスクなど、飛まつ対策を必ず行ってください。
マスクの着用、ハンカチ・タオルの持参をお願いします。
マスクがない場合のため、簡易マスクの作り方を掲示しています。
窓口にて職員にお問合せください、輪ゴムの提供を行っています。

部屋の利用について

- 公民館の定めている室内最大利用人数を半分に利用制限します。
例：本館学習室A(最大20人)を利用する場合は、最大10人までの利用となります。
公民館主催講座に関しても、同様に人数を減らして開催します。
- 歌・運動など、激しい呼気や大声を伴う運動は十分飛まつ対策をお願いします。
- 部屋の換気を行ってください。
扉や窓を開放したまま、利用をしてください。
また、エアコン作動時は30分に1度、数分程度部屋の扉や窓を全開にし、換気を行ってください。
- 利用の終了時に、手の触れた箇所などの消毒を行ってください。
- 給湯室の利用については、各公民館にお問合せください。
- 飲食を伴う利用については、家事実習室の利用を含め、各公民館にお問合せください。



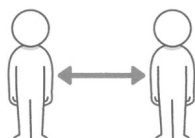
公民館の新しいルールについて、公民館各館に掲示・配布をしています。来館の際、ご確認ください。

公民館各館の利用制限後の最大部屋人数

公民館本館
学習室A……10人
学習室B……20人
集会室……15人

公民館貫井南分館
学習室A……17人
学習室B……17人
学習室C……15人
視聴覚室……10人
集会室A……15人
集会室B……12人

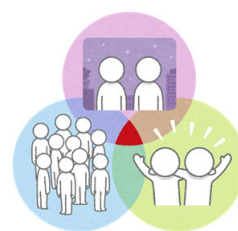
公民館東分館
学習室A……15人
学習室B……15人
家事実習室……15人
生活室……10人
視聴覚室……10人
和室……30人
集会室A……15人
集会室B……15人



公民館緑分館
学習室A……12人
学習室B……10人
学習室C……12人
家事実習室……25人
生活室……7人
レクリエーション室……55人
研修室A……10人
研修室B……5人
研修室C……5人
視聴覚室……22人

集会室A……12人
集会室B……12人

公民館貫井北分館
学習室A……15人
学習室B……13人
学習室C……4人
学習室D……7人
生活室A……4人
生活室B……8人
ITルームA……4人
ITルームB……4人
創作室……12人
北町ホール……35人
スタジオ……2人



任期满了となる企画実行委員のひと言

7月20日をもって第25期公民館企画実行委員の任期が満了となります。
公民館活動を支えてくださった30人の皆さまから代表して、3期満了を迎える4人の方に一言ずつ頂きました。

本館企画実行委員 苅込美津代さん

この度、三期六年間企画実行委員を務めさせて頂きましたが、退任する事になりました。

地域社会の中で、社会教育・生涯学習の場である公民館で企画実行委員として、長期に渡り携わる事ができ、多くの事を学ばさせて頂き私自身が一回りも二回りも成長する事ができ、改めて学習する事の重要性を認識する事もでき、多くの市民の皆様とも交流する機会に恵まれ、公民館事業に関われた事に心より感謝すると共に、私にとっての大切な財産ともなりました。

今は走馬灯のように様々な思い出が蘇っております。
公民館の益々の発展と皆様のご健康とご活躍を、祈念申し上げます退任の挨拶とさせて頂きます。
大変お世話になりました誠に有り難うございました。

東分館企画実行委員 若井隆司さん

公民館との関わりは約20年前に貫井南分館で始まったITサポート活動に参加した事でした。

また、月刊こうみんかんの編集委員を経験し公民館が市民にとって重要な施設である事も学びました。

最近増えた定年退職後の男性はこれまで活躍した人生経験を地域に貢献して頂く重要なメンバーです。

地域社会に活躍して頂く方法は公民館活動や地域のサークルに興味を持ち参加して頂く事です。

東分館ではおやじ達が気軽に参加できる「オレ流おやじ塾」を企画し実行した事が一例でした。

企画実行委員になったきっかけは東分館の実行委員の情熱や奉仕精神に影響を受けた事です。

委員活動を通じて参加者に接する大切なポイントは高齢の女性や子供に心から対話する事でした。

一番の思い出は昨年東センターまつりで企画したコーヒーショップが好評で、参加者の方に喜んでいただけました事です。素晴らしい思い出を作って頂いた皆様に心から感謝致します。

貫井南分館企画実行委員 川原美紀さん

3期6年務めさせて頂き本当にどうも有難うございました。引越してきたばかりで3歳と1歳の子どもを抱えながら地域に貢献できればと説明会に参加したら子育て世代が1人もいなく、女性も少ない事に驚き、再募集にママ友を誘い他の館にママも参加してくれました。

子育てしながら社会に触れ、活動できる企画実行委員や市民の作る自主講座などは、市のとても素晴らしい制度だと思うので続けていってほしいです。

貫井南は児童館と併設しているので一緒にされがちで公民館の子育て世代向けの講座もなかったので、子ども向けや3世代で参加できる講座を実現し、公民館に初めて来る方も増えて喜ばれとても嬉しかったです。

子連れでの参加になってしまう事もありましたが周りの人に助けられながら、子どもも私も薄れがちな幅広い世代の方と交流できてとても良い人生経験ができました。これからも公民館が幅広い世代に利用しやすい居場所であってほしいと願っています。

緑分館企画実行委員 大野雅弘さん

企画実行委員になって、今まで経験したことのない貴重な体験をしました。

なかでも、玉川上水脇の「桜並木」と江戸時代の徳川吉宗の新田開発に功労のあった川崎平右衛門の講演を府中市学芸員に頼みに行ったことです。

公民館では、初事業の「オペラ」を根付かせたく、なかでも宮地楽器ホールで360人を集めた公演は圧感であり、関係したことを誇りに思っています。

任期の最後に世界を揺るがすコロナ騒ぎのため、4年後に新1万円札になる渋沢栄一のことについて、私が企画をしていしましたができなくて残念です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いします。

○新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けてください。

○3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り「ゼロ密」を目指しましょう。

○屋外でも密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

●「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を！

「部屋が広ければ大丈夫」、「狭い部屋は危険」ではなく「密閉」にならないためには換気の程度がカギになります。

窓が2つある場合は、空気の流れができるよう、毎時2回以上、2方向の窓を1回数分程度、全開にしましょう。

窓が1つしかない場合も同様に、窓と入口のドアを開けて空気の流れを作りましょう。

●「密集」しないよう、人と人の距離をとりましょう

他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離（※2メートル以上）を取りましょう。

また、椅子に座る場合は真向いに座らず、互い違いに座るなど工夫して、十分な距離を保ちましょう。

●「密接」した会話や発声は、避けましょう

「5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛まつ（約3,000個）が飛ぶ」と報告されています。




対面での会議や面談が避けられない場合は、十分な距離を保ち、マスクなどを着用しましょう。

大人数（10人以上）かつ室内で呼気が激しくなるような運動を行うことは避けましょう。



厚生労働省「3つの密を避けるための手引き！」参照

◆小金井市各公民館 Twitterアカウント・問合せ先一覧◆

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館緑分館	公民館東分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
本館・貫井南分館・緑分館共通アカウント 小金井市公民館 @koganei_koumink			 小金井市東センター @npo_higashi	 公民館 貫井北分館 @cc_nukuikita

心に残った一冊

「ヴィヨンの妻」 太宰治著

新型コロナウイルスの影響で、自宅にこもる日が続き雑然とした本棚が目につきました。これを機に整理しようと重い腰を上げました。本はその時々で受け取り方が変わります。若いころに読んだ印象と今とでは全く違うものになることもよくあること。本を手にとると、昔の気持ちが蘇ってきて、なかなか処分できずに一日が終わります。

そんな中、手に取ったのは「ヴィヨンの妻」。主人公の家は小金井だったはず。最後の主人公のセリフが今のコロナ騒動での私の気持ちと重なる気がする。ということで、久々に読んでみました。

皆さんもご存じの通り、多くの女性に魅力を感じてしまう太宰治。「ヴィヨンの妻」の主人公であるさっちゃん、夫大谷も、太宰の分身の一つであると思われます。男爵の息子で、詩人で博識ながら、入ったお金はすぐにお酒に使ってしまい、貧しい暮らし。家族に優しさを向けるわけでもありません。ある日、中野の飲み屋のお金を夫が盗んで、店主が小金井の家まで追いかけてきます。中野の飲み屋で借金を返しながら働くことになったさっちゃん。はたから見ると不幸な境遇ですが、他の女性と一緒にではあるけれど、お酒を飲みに来る夫に会えるという些細な喜びを見つける彼女。社会を知り、人間の犯す罪について考えることにもなりました。自分自身を含め、様々な罪を抱えて人は生きてると理解したうえで、夫に「生きてさえいればいい」と伝えるシーンに私は今後の希望のようなものを感じました。

こんな夫はご勘弁と思いますが、自分の弱さ、苦しい内面を絶妙に表現し、理解者を得ることができる太宰治という作家にまた惹かれたのでした。そして、坊やが駅前食べた飴はどこのお店のものだったのかな、と小金井市民としては気になりました。身近な場所が舞台になるってうれしいですね。

(市民投稿)

公民館からの情報発信

Twitter活用でリアルタイムの情報を!

公民館は昨年度よりTwitter(ツイッター)を運用しています。公民館(本館・貫井南分館・緑分館)、東センター、貫井北分館の3つの公民館アカウントがあります。

毎月発行している月刊こうみんかん4面上部にアカウントのQRコードを掲載しています。上記のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取るか、記載されたID検索を行うとアクセスできます。

公民館からのリアルタイムの情報を是非ご活用ください。



Twitterの活用方法とは?

Q Twitterは何を使えば見ることが出来るの?

A パソコン・タブレット端末・スマートフォンなどインターネット接続環境のあるIT機器で閲覧することができます。

Twitter自体は無料のサービスですが、閲覧にはデータ通信料がかかります。

Q Twitterはアカウントを登録しないと見ることができないの?

A アカウント登録がない場合でも閲覧することは可能です。「いいね」などを送ることができないなど利用の制限がありますがつぶやき自体はだれでもみることができます。

Q 公民館のアカウントはどんなことをつぶやいているの?

A 市報に掲載する講座の詳細情報、月刊こうみんかんの電子版や講座の応募状況などを周知していきます。貫井北分館・東センターのアカウントでは、講座の総会の他併設する図書館の情報や、センター内の様子もお届けしています。

※公民館のTwitter(ツイッター)アカウントは情報発信専用となります。リプライ(返信)などの対応はしていません。

ツイート上の情報へのお問い合わせは、直接公民館までご連絡ください。

月刊こうみんかん 市民投稿の話題を募集!

●「心に残った一冊・名画・音楽」「私の散歩道」「小金井アニマル通信」
あなたのとおきのお勧めを思い出や感想と共に掲載してみませんか?

●「地域を歩く」 ●「小金井旬菜」

月刊こうみんかん・公民館主催講座への感想もお待ちしております。

問合せ 公民館本館(〒184-0004 小金井市本町2-15-11 ☎042-383-1184
FAX 042-387-1226 ✉k020499@koganei-shi.jp)

